大学院特別講義

新潟脳神経研究会特別例会の御案内

日　　時：令和８年 11 月 25 日(水)16:30～17:30

場　　所：脳研究所 A 棟 1 階 検討会室

神経幹細胞の制御と新生ニューロンの移動
：メカニズム解明から治療法開発へ



澤本 和延 先生

名古屋市立大学大学院医学研究科
脳神経科学研究所
神経発達・再生医学分野
教授

生後脳では、神経幹細胞からニューロンが産生され、長距離を移動した後に成熟して神経回路へ組み込まれる。私たちは、出生前後における神経幹細胞の増殖・分化・休止化の制御と、新生ニューロンが細胞間相互作用や血管などの微小環境を利用して集団移動する仕組みを解析してきた。さらに、脳傷害後に内在性神経幹細胞から産生されたニューロンが傷害部位へ移動する現象を見出し、その移動を促進するバイオマテリアルや、細胞接着・移動を制御する薬剤を用いて、脳が本来備える再生能力を高める治療法の開発を進めている。こうした発達・再生メカニズムの理解は、中枢神経疾患に対する新たな治療戦略につながる可能性がある。本講演では、神経幹細胞の制御と新生ニューロンの移動に関する基礎研究から、脳傷害後の再生促進、さらに臨床応用を目指した治療法開発まで、最近の研究成果を紹介する。

どうぞ奮ってご参加ください。　　（担当：脳研究所 システム脳修復学分野）

新潟大学脳研究所
Brain Research Institute, Niigata University